



## 本年度の内海小学校の教育について



校長 永井孝夫

寒の戻りで、学校周辺の桜の開花は足踏みをしていましたが、おかげで4月5日（金）は、**ピカピカの1年生29名**を迎え、花いっぱいの中で入学式を行うことができました。入学式の中で、担任が一人一人の名前を呼ぶと、「はい。」といういっしょけんめいな返事が体育館に響き、参加者みんながうれしくなりました。自分なりのペースで小学校の生活に慣れ、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

今年度の全校児童の人数は、**209名**となりました。また、2年生と4年生が2学級です。始業式には、「令和」という新しい時代を前に、自分なりの目標を立てようと話をしました。内海小学校**29名**の職員が一丸となって、子どもたちのために、全力で教育活動に取り組んでまいります。本年度もよろしくお願ひします。（年度については、当面「平成31年度」を使います）

### 本校の教育目標

人間性豊かで 自己のもつ能力を最大限に発揮できる 心身ともに健全な子どもの育成

#### めざす児童像

考える子ども...話を良く聞き、考えをはっきり言える子  
明るい子ども...明るく、素直で、仲良く助け合う子  
元気な子ども...強い心とじょうぶな体づくりに励む子

#### <校訓>

「よく考え 明るく  
たくましく」

### 本年度の重点努力目標に対する方策（下線部は、昨年度との変更や追加点）

#### 《豊かな人間性の育成》

- ◎授業研究を通して、道徳の授業の指導方法の改善に努める。
- 学級・縦割り班・通学班での楽しい活動を工夫し、コミュニケーション力の育成に努める。
- 社会体験、自然体験、生産体験など児童の心に響く、豊かな体験活動を効果的に設定する。

#### 《確かな学力の定着》

- ◎教育活動全体を通して、考える力を育む言語活動の充実を図る。
- 学習のルールを定着させ、学び方を工夫しながら、基礎基本の定着を図る。
- 朝読書、読み聞かせ、家庭読書を推進し、読書習慣の定着を図る。

#### 《たくましい心身の育成》

- ◎元気なあいさつ、時間を守る、靴の整とん、もくもく清掃の指導を中心とした基本的な生活習慣の徹底を図る。
- 体育の授業、外遊び・部活動を通して、運動の楽しさや仲間と活動する喜びを味わえるようにする。また、食育・保健指導を通して、健康増進に向けて知識・意欲を高める。
- 日常の安全指導や避難訓練の充実を通して、危機回避および対応能力を育成する。

#### 《その他》

- ◎「働き方改革」を意識し、学校業務の適正化に努める。
- 教職員間で、的確な情報の共有化を図り、組織としてのチームワークの強化に努める。
- 地域性や小規模校の長所を生かしながら、内海保育所・内海中学校・町内小学校ならびに地域・関係機関との連携を深め、学校力の一層の向上を図る。

上記のほかに、危機管理（防災・防犯、衛生管理など）をしっかりと、最新の識見に基づく改善を通して、「通いたい」「通わせたい」「勤めたい」学校づくりを推進してまいります。これまで同様、活動の様子は、通信や学校HP、メール配信等で、必要な情報を発信に努めていきますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。